

国府台女子学院

2011年度版

市販の学校案内は、良いことと大まかなことしか書かれていません。
受験サポート進学教室アシストでは、「生」の情報を大切にしていきたいと
考えています。

客観的視点も大切ですが、主観的視点も一意見として取り入れるべきです。
学校選択そして入学後の目安としてご活用いただければと存じます。

1 制服・かばんなど

- ・シャツ・ブラウス・セーターやベスト・くつした・くつ・コートはすべて指定に限りませんが、冬のマフラー、黒タイツは自由です。バッグやサブバッグもすべて指定のものに限りません。

2 英語・数学の進度や副教材

- ・英語のテキストは「TREASURE」を使用。英語の進度は速く、1回のテスト範囲は、それなりのボリュームがあります。副教材「実力練成テキスト」
- ・英会話の授業が週1で実施され、ネイティブの先生がプリントやCDを使って英語に慣れさせ、会話やヒアリング力を身につけさせます。(教科書はありません)
- ・英語以外の外国語を習う機会はありません。
- ・数学のテキストは「体系数学」、「体系問題集」を使用。進度はあまり速くないかと思えます。

3 宿題はどんなものがどのくらい出るか。

- ・平常
主に英語の問題演習がほぼ毎日、数学のプリント課題が週2回程。
- ・夏休みや冬休み
薄いテキストが数冊、プリント、授業の予習等、各教科かなりのボリュームで出題。

4 学校で取り組んでいる（推奨されている・受けられる）検定試験等

- ・漢検・英検・ジュニア TOEIC など
- ・昨年度より第1回のみ試験会場校となり、自分の学校でも受験できるようになりました。申込みも行っていきます。
- ・ジュニア TOEIC は中三のみ実施

5 テストや評価について

- ・小テストは英単語及び漢字テストを毎週実施し、合格点に至らない場合は複数回書かせて提出。各クラス平均から他のクラスと競わせることで、いい刺激になっています。
- ・通知票は通年4期分のテスト結果が通知表として反映され、順位の明記と各教科の到達項目を3段階(ABC)で評価、学年最後の4期に限り10段階評価となります。

6 先生との距離感

- ・積極的に生徒と交わろうとする先生方が多く、面談等でも生徒の様子をよく把握して下さっています。生徒も先生に話しやすい雰囲気があります。
- ・気軽に質問でき、その質問に対して生徒が理解するまで丁寧に教えてくれます。

7 校則

- ・髪型は肩についたら結ぶことが原則です。スカートの丈も含め、守れていないときは口頭で厳しく注意を受けます。
- ・寄り道は「立寄り許可書」が必要。携帯電話は原則持込禁止(震災後一時的に許可)

8 部活について

- ・好きな部活動に入れます。
- ・活動は、ほぼ毎日の部活が多く(特に運動系)、地区の大会にも参加できます。
- ・先輩との上下関係は運動部は厳しく、文化系はフレンドリーです。

9 友だち関係、他の生徒のようす

- ・バレンタインデーは手作りの友チョコを同級生同士や部活の先輩後輩で活発に交換します。
- ・誕生日のプレゼントは仲の良いグループ同士で交換です。
- ・学校以外のお出かけは関係が深まってくる中1夏休み頃はお互いの自宅を訪れたり、映画やランド等頻繁ですが、それ以降は学期休みを利用してグループの友人と映画やショッピング、プリクラを撮って楽しむ程度。文化際の打ち上げでカラオケに誘われることはありませんでした。

10 宿泊研修、海外研修などについて

- ・宿泊研修は基本5月頃、各学年で毎年実施。
- ・任意では、夏に中1、中2対象で高原学校(泊まり)があり、冬はスキー合宿あり。
- ・海外研修も任意で、中2、中3対象で実施。

11 その他

事前にはわかっていたことですが、検定試験等の取り組みが少ないです。

先生と保護者の距離では、中学になると担任の先生と話す機会はあまりないかと思いましたが、欠席連絡や運動会等の行事で先生方より積極的に保護者に挨拶を下さり、子どもの様子などお話を伺う機会が多々ありました。

また参観等で来校した際には、保護者への生徒の挨拶も徹底されています。